



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長

(氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	66,001	△8.8	583	36.9	241	△38.5	460	52.9
28年3月期第2四半期	72,389	4.1	426	28.5	392	△16.3	301	25.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △217百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 406百万円 (30.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	7.13	—
28年3月期第2四半期	4.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	63,473	15,685	24.7
28年3月期	68,206	15,908	23.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,685百万円 28年3月期 15,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	2.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△11.0	1,200	△2.3	700	△28.3	1,500	100.2	23.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	64,649,715 株	28年3月期	64,649,715 株
29年3月期2Q	120,214 株	28年3月期	119,618 株
29年3月期2Q	64,529,798 株	28年3月期2Q	64,223,361 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. (参考) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの個人消費の回復は鈍く、中国経済の減速や英国のEU離脱決定に伴う海外景気の下振れ懸念に加えて、円高の進行や株式市場の低迷など先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比6,387百万円、8.8%減収の66,001百万円、売上総利益は、前年同期比100百万円、1.5%減益の6,617百万円、営業利益は、前年同期比157百万円、36.9%増益の583百万円、経常利益は、前年同期比150百万円、38.5%減益の241百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比159百万円、52.9%増益の460百万円となりました。

②セグメント別の状況

<繊維関連事業>

・機能性の高いインナー用の原糸および生地は、円高に伴い売上高が大きく減少しました。一方、インナー製品のOEM取引は、採算が好転するとともに取引が伸長し、企画提案型の婦人ファンデーションも、採算が好転しました。

なお、平成28年9月30日にグンゼ株式会社製の肌着やパンスト等の販売事業を同社に譲渡しました。

・アウター用の生地輸出は、欧米のアパレル向けが減少しましたが、アウター製品のOEM取引は、レディース向けやアウトドア向けが堅調に推移するとともに円高により採算が好転しました。婦人アパレル事業は販売が伸びず苦戦しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比5,147百万円、8.7%減収の54,005百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比122百万円、40.2%増益の428百万円となりました。

<工業製品関連事業>

・米国における半導体用途の化学製品の取引が大幅に減少し、フィルムの取引も市況の悪化を受けて減少しましたが、欧米やアジア向けの塗料・樹脂の添加剤や化粧品原料の取引が堅調に推移しました。

・ホビー関連商品は、堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比1,240百万円、9.4%減収の11,995百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比25百万円、7.4%増益の365百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比4,732百万円減少の63,473百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比4,509百万円減少の47,788百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額の減少などにより、前期末比223百万円減少の15,685百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは2,832百万円の増加（前年同期比447百万円の収入の減少）となりました。主な要因は売上債権の減少によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,142百万円の増加（前年同期比891百万円の収入の増加）となりました。主な要因は有形固定資産の売却による収入によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは309百万円の減少（前年同期比1,309百万円の支出の減少）となりました。主な要因は借入金の返済による支出によるものです。

これらに、換算差額△274百万円、新規連結及び連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額133百万円を加算した結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前期末比3,523百万円増加の12,560百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）を修正しております。

その内容につきましては、本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（税金費用の計算方法の変更）

一部連結子会社については、従来、見積実効税率により税金費用を算定しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、グループとしての税金費用をより適切に四半期連結財務諸表に反映するため、年度決算と同様の方法による税金費用の計算における簡便的な方法に変更しております。

なお、当該会計方針の変更による前第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であるため、遡及適用はしていません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,037	12,560
受取手形及び売掛金	35,683	29,683
商品	9,947	8,436
未着商品	270	46
その他	4,284	3,803
貸倒引当金	△1,156	△1,057
流動資産合計	58,066	53,472
固定資産		
有形固定資産	3,646	3,792
無形固定資産	813	800
投資その他の資産	5,680	5,407
固定資産合計	10,140	10,000
資産合計	68,206	63,473
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,621	26,167
短期借入金	16,698	16,317
1年内返済予定の長期借入金	163	196
未払法人税等	95	117
引当金	387	485
その他	3,026	3,246
流動負債合計	50,992	46,530
固定負債		
長期借入金	768	774
退職給付に係る負債	142	145
その他	394	337
固定負債合計	1,305	1,257
負債合計	52,297	47,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	7,696	8,151
自己株式	△20	△20
株主資本合計	15,718	16,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△163	△179
繰延ヘッジ損益	△164	△139
為替換算調整勘定	522	△175
退職給付に係る調整累計額	△2	6
その他の包括利益累計額合計	190	△487
純資産合計	15,908	15,685
負債純資産合計	68,206	63,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	72,389	66,001
売上原価	65,671	59,384
売上総利益	6,717	6,617
販売費及び一般管理費	6,291	6,033
営業利益	426	583
営業外収益		
受取利息	10	18
受取配当金	44	51
為替差益	77	-
その他	21	28
営業外収益合計	153	98
営業外費用		
支払利息	150	105
為替差損	-	301
その他	36	33
営業外費用合計	187	441
経常利益	392	241
特別利益		
固定資産売却益	68	-
投資有価証券売却益	1	0
事業譲渡益	-	250
国庫補助金収入	4	4
その他	-	56
特別利益合計	73	310
特別損失		
固定資産除却損	15	3
固定資産圧縮損	4	4
出資金売却損	-	1
事業撤退特別損失	18	-
訴訟損失引当金繰入額	-	100
特別損失合計	37	109
税金等調整前四半期純利益	428	442
法人税、住民税及び事業税	117	143
法人税等調整額	9	△161
法人税等合計	127	△17
四半期純利益	301	460
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	301	460

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	301	460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	△15
繰延ヘッジ損益	△73	25
為替換算調整勘定	51	△697
退職給付に係る調整額	△7	9
その他の包括利益合計	105	△678
四半期包括利益	406	△217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406	△217
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	428	442
減価償却費	168	132
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	△166
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△85	△11
受取利息及び受取配当金	△54	△70
支払利息	150	105
為替差損益(△は益)	0	10
有形固定資産売却損益(△は益)	△68	-
有形固定資産除却損	15	3
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	△0
出資金売却損益(△は益)	-	1
事業譲渡益	-	△250
事業撤退特別損失	18	-
売上債権の増減額(△は増加)	△433	3,144
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22	319
その他の資産の増減額(△は増加)	△63	915
仕入債務の増減額(△は減少)	3,759	△1,573
その他の負債の増減額(△は減少)	△272	322
その他	△85	81
小計	3,469	3,409
利息及び配当金の受取額	52	69
利息の支払額	△151	△106
関係会社整理損失の支払額	-	△423
法人税等の支払額	△91	△116
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,280	2,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56	△256
有形固定資産の売却による収入	237	1,064
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	45	1
出資金の売却による収入	-	31
貸付けによる支出	△10	△124
貸付金の回収による収入	25	14
事業譲渡による収入	-	447
その他	10	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	250	1,142
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△580	△115
長期借入れによる収入	100	400
長期借入金の返済による支出	△758	△316
リース債務の返済による支出	△140	△148
配当金の支払額	△128	△129
非支配株主からの追加取得による支払額	△109	-
非支配株主への配当金の支払額	△0	-
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,619	△309
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,929	3,389
現金及び現金同等物の期首残高	8,423	9,037
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	36	157
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△24
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,389	12,560

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,152	13,236	72,389	—	72,389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4	4	△4	—
計	59,152	13,241	72,394	△4	72,389
セグメント利益	305	340	645	△219	426

(注) 1 セグメント利益の調整額△219百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△230百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,005	11,995	66,001	—	66,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	3	3	△3	—
計	54,005	11,999	66,004	△3	66,001
セグメント利益	428	365	794	△210	583

(注) 1 セグメント利益の調整額△210百万円には、セグメント間取引消去14百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△225百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	34,257	4,298	1,632	40,188
II 連結売上高				72,389
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.3	5.9	2.3	55.5

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	29,679	3,294	1,469	34,444
II 連結売上高				66,001
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.0	5.0	2.2	52.2

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2017年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト

2016年11月4日
株式会社GSiクレオス

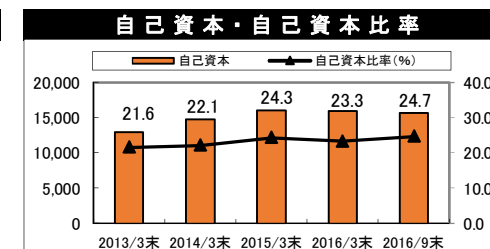
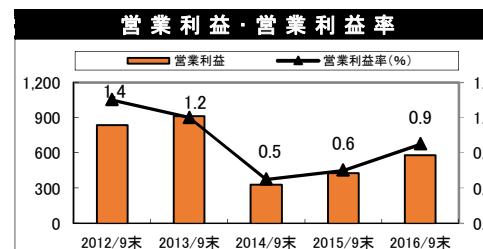
(単位:百万円)

経営成績	2017/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	66,001	72,389	△ 6,387	【売上高】 円高により海外売上高が大幅に減少。
売上総利益	6,617	6,717	△ 100	
販売費 一般管理費	2,176 3,857	2,191 4,100	△ 14 △ 242	【売上総利益】 大幅な減収となったが、円高により利益率は改善。
営業利益	583	426	157	
利息収支 受取配当金 持分法による投資損益 その他	△ 86 51 △ 1 △ 305	△ 140 44 △ 12 74	53 6 11 △ 379	【営業利益】 一般管理費の減少により増益。
経常利益	241	392	△ 150	【経常利益】 為替差損の増加により減益。
特別利益 特別損失	310 109	73 37	237 71	
税金等調整前四半期純利益	442	428	14	【親会社株主に帰属する四半期純利益】
法人税等	△ 17	127	△ 144	特別利益の発生および税効果による法人税等の減少により増益。
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	0	0	
親会社株主に帰属する四半期純利益	460	301	159	

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2017/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前年 同期比	2017/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前年 同期比
繊維関連事業	54,005	59,152	△ 5,147	428	305	122
工業製品関連事業	11,995	13,236	△ 1,240	365	340	25
調整額	-	-	-	△ 210	△ 219	9
合計	66,001	72,389	△ 6,387	583	426	157
【繊維関連事業】 減収増益			【工業製品関連事業】 減収増益			
主な増減要因	【増収】 インナーOEM製品			主な増減要因	【堅調】 塗料・樹脂の添加剤	
	【堅調】 婦人ファンデーション(企画提案型)				化粧品原料	
	【減収】 インナー用機能糸・生地				プラモデル用塗料・塗装用器具	
	アウター用生地(輸出)			【減収】 半導体用途の化学製品		
				フィルム		

地域別売上高	2017/3期 第2四半期		2016/3期 第2四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	29,679	45.0	34,257	47.3	△ 4,578	△ 2.3pt
北米	3,294	5.0	4,298	5.9	△ 1,003	△ 0.9pt
その他海外	1,469	2.2	1,632	2.3	△ 162	△ 0.1pt
海外売上高	34,444	52.2	40,188	55.5	△ 5,743	△ 3.3pt
日本	31,557	47.8	32,201	44.5	△ 643	3.3pt
合計	66,001	100.0	72,389	100.0	△ 6,387	0.0pt

財政状態	2016/9末	2016/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	63,473	68,206	△ 4,732	【総資産】 売上債権の減少などにより減少。
負債 (ネット有利子負債)	47,788 4,727	52,297 8,592	△ 4,509 △ 3,865	【負債】 仕入債務の減少などにより減少。
純資産	15,685	15,908	△ 223	【純資産】 その他の包括利益累積額の減少などにより減少。
自己資本	15,685	15,908	△ 223	
自己資本比率	24.7%	23.3%	1.4pt	



キャッシュ・フローの状況	2017/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	当期の主な増減要因
営業活動によるCF	2,832	3,280	【営業活動によるCF】
投資活動によるCF (フリー・キャッシュ・フロー)	1,142 3,974	250 3,530	売上債権の減少などにより増加。 【投資活動によるCF】
財務活動によるCF	△ 309	△ 1,619	有形固定資産の売却による収入などにより増加。
換算差額	△ 274	17	【財務活動によるCF】
現金・現金同等物の増減	3,389	1,929	借入金の返済による支出などにより減少。

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 配当金(円)
2017/3期(予想)	135,000	1,200	700	1,500	2(円)
2016/3期(実績)	151,639	1,228	975	749	2(円)
前期比	△ 16,639	△ 28	△ 275	751	0(円)